

第72回 直鞍一周駅伝競走大会実施要領

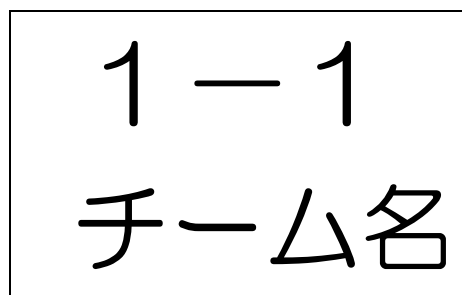
- 1 趣 旨 直鞍一周駅伝競走大会を通じて、地域住民相互の親睦・融和と体力向上を図るとともに、スポーツの普及振興に寄与しようとするものである。
- 2 主 催 直鞍一周駅伝競走大会実行委員会、直方市体育協会
宮若市体育協会、鞍手郡体育協会
- 3 共 催 直方市教育委員会、宮若市教育委員会、鞍手町教育委員会、小竹町教育委員会
- 4 主 管 直方市体育協会
- 5 後 援 直方市、宮若市、鞍手町、小竹町、福岡県教育委員会、西日本新聞社
- 6 日 時 平成30年1月28日(日)
〔受付〕 8時00分から8時30分(直方市中央公民館)
10時スタート(直方市中央公民館前：雨天決行)
- 7 開・閉会式 〔開会式〕9時20分(直方市中央公民館)
〔閉会式〕13時予定(体育センター)
- 8 参加料 1チーム 10,000円(申込時に徴収)
※悪天候により中止の場合は、1チーム7,000円を返金する。
- 9 参加資格 一般社会人で編成したチーム(専門学校は可)。但し、高校生以上の学生は3名まで出場できる。メンバー登録については、3名以上でも可(原則5kmを最低25分以内で走れる人で、普段からトレーニングをしている人)
- 10 チーム編成 監督1名、選手7名、補欠5名 計13名(監督は選手を兼ねることが出来る。)
- 11 コー ス 直鞍一周駅伝競走コースによる。(別紙コース図参照)

12 競技規則

平成29年度日本陸上競技連盟駅伝競走基準に準ずる。

13 競技方法

- ①競技者登録については、監督者会議とし、その後の変更は認めない。
- ②各区間の走者は、所定のコースを完走すること。
- ③競技者が途中で競技を続行することが出来ない状態になった時、又は競技を中止させられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。ただし、そのチームは審判長の指示に従い次の区間走者から再び競技を続行することが出来る。
この場合、そのチーム全体の成績は認められないが、完走した区間の記録は認められる。
- ④競技者の配置及び収容は各チームで行うこと。
- ⑤**競技者は、通過予定時刻30分前に集合し、点呼を受け中継所主任の指示に従うこと。**
- ⑥競技者の事故、その他傷害が生じた時は、チームの責任で処理すること。
- ⑦ナンバーカードは、各チームで準備し、チーム番号（左）、区間番号（右）及びチーム名を記入の上、胸背部につけること。
- ⑧チーム編成については、選手の健康状態をよく観察し、健康診断書をとるなど事故のないよう万全の処置を講ずること。
- ⑨医務者は本部で準備する。
- ⑩競技者は、事故防止のため、必ず左側端を走ること。
原則歩道は禁止とするが、道路状況によって歩道を走行する場合は、現場警察官及び交通整理員の指示に従うこと。
- ⑪車及び人の伴走は、一切認めない。違反の場合は失格の理由となる。
- ⑫タスキは受付で渡し、スタート時にタスキを忘れた場合は失格とする。
- ⑬中継所に先頭が通過後10分で繰り上げスタートとする。



横 29センチ × 縦 20センチ

14 申込様式

別紙申込書（メンバー表）による。（チームの抱負も記入）

- 15 申込先 直方市体育協会事務局（直方市体育館内）
〒822-0016 直方市大字山部 674-25
電話 0949-25-2237 FAX 0949-25-2238
E-mail nogata.-taikyo@gaea.ocn.ne.jp
※ 月～金 までの 9:00～17:00（第1月曜日を除く）
※ 参加料を添えて申し込んでください。
- 16 申込締切 平成29年12月15日（金）17時まで
- 17 監督者会議 日 時：平成30年1月23日（火）19時から
場 所：直方市体育館 会議室
※必ずチームより1名出席すること。欠席の場合は棄権とみなし、
参加料は返金できません。
※区間エントリー用紙及び選手変更届の最終締切は、1月10日
（水）までに提出のこと。
なお、大会当日の選手変更届は、8時30分までに受付に提出し、
区間の変更は認めない。ただし、選手欠場の場合は補欠より認める。
- 18 表彰 ①第1位、第2位、第3位、第4位、第5位、第6位
②区間賞
③参加賞